

竹田小最後の参観日・開校説明会・懇談会・なつかしの写真展

1月31日はタイトルにあるように竹田小学校最後の参観日を行いました。併せて、竹田小保護者を対象に開校に向けた説明会・学年懇談



会を行いました。

参観日では、これまで「じりつ」した児童の育成を掲げて取り組んだ一年間の姿を観てもらおうと、教科や課題教育などの指定はなく、どの学年も日頃の授業を参観いただきました。3年生は先週から取り組んでいる自由進度（3年自分学習・4年は極めタイムなど呼び方は統一していません）学習を観て頂いたり、授業の中に自己選択場面があったり、個別な学びと協働の学びを時間内に行ったり来たりしている授業、子どもたちが司会をして話し合いを進めている授業など、本当にいつも通りの姿を参観いただきました。



開校説明会では、校舎付近の改修の様子や子どもたちのアンケートから感じたこと、これまでの合同授業が来年度へ向けての大きな取組であったこと等をお話しさせていただきました。



また、10月の合同懇談会時に



「これからも前山の子どもたちや保護者の方が何に不安を感じておられるかなど知ることが大事と感じた」との意見を頂いていたことから、植木校長にお越しいただき前山小児童のスクールバスについてお話し頂きました。

頂いた感想には、「説明会でよく分かった」「開校後もこうした話をしてほしい」「統合に向けて不安なことはないですかと何度も聞いて頂けるので、また懇談会で他の保護者の意見が聞けて安心感が増えてきています」など、集まる機会が限られた中で今回の機会をうまく活用できたのではないかと役員の方とも話したところです。

2月末には3日間のプレ登校を実施します。この中で出てきた成果と課題を整理し、4月開校へ向かいたいと考えています。

また、閉校に伴い校内に保管されていた明治から令和までの卒業写真や記録写真、昭和50年代からのPTA会報を図工室に展示し、自由に観て頂く機会を設けました。3日間で約100名の方に来校いただき、思い出話に盛り上がったり、父親の小学校時代の写真を見つけてほほ笑むご家族の様子を観たりしているとその場に居合わせた私も嬉しい気持ちになりました。自治振興会の方々には写真の監視役として3日間本当にお世話になりました。写真が小さくて見えないとなれば虫眼鏡を用意して下さるなど地域の方々のさりげない



支援があったからこそ、多くの方々に満足いただけたのではないかと感じています。私も写真展を通じて様々なことに気づけた3日間でした。本当にありがとうございました。